

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 郡山

【計画】

作成担当者： 永田 信行

開催日時	令和02年02月20日 13:30 ~ 15:00	開催場所	郡山地区保健センター第一会議室
参加者	民生委員児童委員：1人、校区社会福祉協議会：1人、コミュニティ協議会：1人、まちづくり協議会：1人、支所保健福祉課：1人、デイサービスセンター所長：1人、小規模多機能ホーム施設長：1人、訪問型住民主体サービス代表：1人、地域包括支援センター職員：5人		
	総数 13人		
内容	テーマ	令和元年度地域包括支援センター事業の促進について	
	目的	「介護サービス事業所活用支援事業」と、総合事業の訪問型住民主体サービス（サービスB）の利用促進について	
	概要	生活支援コーディネーターより、「介護サービス事業所活用事業」「住民主体サービス（サービスB）」について説明。 サービスB支えあい活動団体「花尾支え隊」の活動内容説明。 令和2年度の地域ケア推進会議について。	

【結果】

開催日時	令和02年02月20日 13:30 ~ 15:00	開催場所	郡山地区保健センター第一会議室
参加者	民生委員児童委員：1人、校区社会福祉協議会：1人、コミュニティ協議会：1人、まちづくり協議会：1人、支所保健福祉課：1人、デイサービスセンター所長：1人、小規模多機能ホーム施設長：1人、訪問型住民主体サービス代表：1人、地域包括支援センター職員：5人		
	総数 13人		
内容	サービスBの「花尾支え隊」の代表より、現在の活動状況、実績についての説明があった。事業というよりはボランティアとして考えているとのこと。対象も花尾町の一部住民でしか考えてないと話される。各委員より、シルバー人材センターとのすみ分け、トラブルの際の責任の所在などの質問があった。メンバーが70歳以上であることから、難しい仕事はできないためあくまでも、ボランティアとして無料で行い、実費相当が出た場合にその金額をいただいているとのこと。		
	住民主体サービスが地域に浸透していないことから、市なり包括で広報する必要があるとの意見が出た。 空き事業所スペースについては、愛泉園、悠暮里ともに、地域のために協力したいとのこと。		
今後の課題など	令和2年度も3回開催を予定。メンバーについても引き続き、現在のメンバーで委員を継続する。訪問型住民主体サービス（サービスB）の周知広報について協議する予定。		